

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【公開番号】特開 2000-297057 (P2000-297057A)

【公開日】平成 12 年 10 月 24 日 (2000.10.24)

【出願番号】特願 平 11-107873

【国際特許分類】

C 0 7 C 45/64 (2006.01)

C 0 7 C 49/17 (2006.01)

C 0 7 D 307/12 (2006.01)

C 0 7 D 309/06 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 45/64

C 0 7 C 49/17 E

C 0 7 D 307/12

C 0 7 D 309/06

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 10 日 (2006.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

(式中、 $R^1$ は置換基を有していてもよい炭化水素基を表し、 $R^2$ 、 $R^3$ 及び $R^4$ はそれぞれ水素原子または置換基を有していてもよい炭化水素基を表し、 $n$ は 1 または 2 を表す。)

で示される化合物を酸又は塩基の存在下で水素添加することからなる、式 (II)

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

(式中、 $R^3$ 及び $R^4$ はそれぞれ水素原子または置換基を有していてもよい炭化水素基を表し、 $n$ は 1 または 2 を表す。)

で示される化合物に、式 (V)

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 0】

(式中、 $R^1$ は置換基を有していてもよい炭化水素基を表し、 $R^2$ は水素原子または置換基を有していてもよい炭化水素基を表す。)

で示されるケトン類を塩基の存在下に作用させることからなる、式 (I) の化合物の製造方法を提供する。